

CITIZEN®

CITIZEN®

国語・漢字 | 独立して
英和・和英 (監修版) | 使いやすい
電卓機能

シチズン電子辞書 **MOBIDICT**
【モビディクト】 ED1700

[ED1700]

取扱説明書(保証書付)

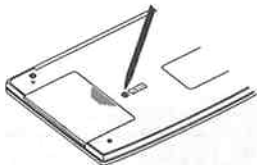
本機をご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、各機能を十分にご理解の上、正しくお取り扱いくださいますようお願い申し上げます。また、お読みになった後も大切に保管してください。

シチズン・システムズ株式会社

はじめに

リセット操作について




電池を交換した後、または正しく作動しなくなった場合、必ず製品裏のリセットスイッチを細い棒の先などで押してリセット操作をしてください。



- リセット操作を行わないと、文字が正しく表示されなかったり、異常電流等により、電池が著しく消耗したりする場合があります。電池を再度入れ直したり、交換した後は、必ずこのリセット操作を行ってください。

コントラスト調整機能について

表示画面のコントラストは、8段階に調節できます。見やすい明るさに調節してください。

1. 電卓モードにします。
2. 表示されている画面よりも明るくしたい場合には、 を、暗くしたい場合には、 を押して調整します。
3.  を押すと、調整画面が終了します。

※電卓モードのとき、見出し送りキーの操作でコントラストを調整できます。

 で明るく、 で暗くなります。

■ お使いになる前に

32ページ 電池の交換と注意

39ページ ご使用上の注意

を必ずお読みの上、正しくお使いください。

- 本取扱説明書では、安全上の注意を喚起するために、必ずお守りいただきたい注意事項に関して、文頭に、下記のマークを付けています。



注意

注意事項を守らない場合には、本機の破損や、データの損失など使用上に重大な支障を起こす可能性があります。

■ 表示字体と印刷字体の違いについて

*漢字の表記方法は、JIS規格×0208-1997に準拠しています。

*本製品には、NECのフォント「Font Avenue」を使用しています。

Font AvenueはNECの登録商標です。

*表示される文字は、印刷字体と異なる場合があります。

*表示ドットの都合で、簡略化した文字が表示される場合があります。

*横線の多い漢字等は、横線を何本か省略している場合があります。

*画数の多い複雑な漢字、或いは濁点及び半濁点のひらがな、カタカナ等は、正確な表示ができませんのでご了承ください。

*国語辞書中、JIS漢字で表示できない単語はひらがな或いはカタカナで表記しています。

このたびは「ED1700 旺文社監修版／国語・漢字・英和・和英」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本機は、旺文社の監修による、「読み方」より検索できる国語辞書及び、「部首」「総画数」「音訓読み」の3つの検索方法ができる漢字辞書と、英和・和英辞書を収録した電子辞書です。

はじめに	1
機能と特長	4
製品仕様、おねがい	6
キーとその機能	7
文字入力について	9
国語辞書	12
漢字辞書／部首から	15
漢字辞書／総画数から	19
漢字辞書／音・訓読みから	21
英和辞書	23
和英辞書	27
電卓機能	30
電池の交換と注意	32
ローマ字/かな対応表	35
ご使用上のご注意	39
故障かなと思うまえに	41
保証について	42
修理等について	43
無料修理規定	44

- ローマ字入力で、ひらがな及び英字を直接入力できます。
- 独立した電卓機能がついています。
- 大きな文字表示で見やすい画面です。

降臨の意味は…



■ **国語辞書**／読み方はわかるけど書けない漢字、また意味のわからない単語や熟語を調べるときに使います。「読み方」を入力すると、漢字まじりの正しい表記で表示します。またその単語の意味を表示します。旺文社の監修による見出し語：約52,700語／訳語：約52,700語のデータを収録しました。なお、JIS漢字で表示できない単語は、ひらがな、あるいはカタカナで表記しています。

■ **漢字辞書**／読み方はわかるけど書けない漢字、また読み方がわからない漢字を調べるときに使います。3つの方法で書けない漢字、読めない漢字を探すことができます。

- **部首から**
単漢字を「部首」から検索し、その漢字の「音読み」「訓読み」及び「人名読み」を表示します。
- **総画数から**
単漢字を「総画数」から検索し、その漢字の「音読み」「訓読み」及び「人名読み」を表示します。
- **音・訓読みから**
単漢字を「音・訓読み」から検索し、その漢字の「音読み」「訓読み」及び「人名読み」を表示します。
- JIS第1水準及び第2水準：約6,300語／訳語：約25,800語を収録しています。

※漢字辞書は単漢字の読み方を調べるときに使います。熟語を調べたり、漢字の意味を調べる場合は、国語辞書をお使いください。

■ **英和辞書**／意味がわからない英語を調べるときに使います。英語のスペルより検索し、日本語の意味を表示します。旺文社の監修による見出し語数:約40,500語／訳語:約65,900語のデータを収録しました。熟語・慣用句も調べることができます。

■ **和英辞書**／日本語に対応する英語がわからないときに使います。日本語の「読み方」より検索し、相当する英語を表示します。旺文社の監修による見出し語数:約23,000語／訳語:約30,600語のデータを収録しました。

□ **電卓機能** 電卓機能を独立させました。数値入力により、そのまま10桁対応電卓として使えます。

□ **オートパワーオフ機能**／約3分間、キー操作がない場合、自動的に電源が切れて、電池のムダな消費を防ぎます。

□ **レジューム機能**／オートパワーオフで電源が切れた場合、そのときの状態(画面表示)を保持しますので、次に **Ⓞ** を押して電源を入れたとき、前回の状態から操作を始めることができます。なお、もう一度 **Ⓞ** を押すと電卓モードになります。

※強制終了した場合は電卓モードからはじまります。

※辞書機能は、株式会社旺文社の監修をもとに編集してあります。

※この「MOBIDICT ED1700」に格納されているデータは著作権法によって保護されており、無断で転載、複製することはできません。

■ 製品仕様

1. 表示構成：32×95ドットマトリクス+4方向アイコン
2. キー：JIS配列+10キー 計60キー(含む裏面リセット)
3. 使用温度範囲：0℃～40℃
4. 使用電池：CR2032×2個
5. 電池寿命：約330時間(連続使用)
6. オートパワーオフ：約3分
7. サイズ：(閉)約136(W)×89(D)×13.5(H)mm
8. 重さ：約110g(電池込み)

* 製品仕様は、予告なく変更する場合があります。

* 電池寿命は、ご使用状態により変動することがあります。

※下記の辞書データを収録しております。

- ・旺文社監修版 国語辞書(見出し語数:約52,700語／訳語:約52,700語)
- ・旺文社監修版 漢字辞書(JIS第1/第2水準:約6,300語／訳語:約25,800語)
- ・旺文社監修版 英和辞書(見出し語数:約40,500語／訳語:約65,900語)
- ・旺文社監修版 和英辞書(見出し語数:約23,000語／訳語:約30,600語)

おねがい

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本取扱説明書の内容については充分注意して作成しておりますが、万一ご不明な点やお気づきのことがありましたら「消費者センター」までご連絡ください。
3. この取扱説明書の内容は、改良のため予告なく変更する場合があります。

キーの詳しい使い方は、各機能説明の項を参照してください。



- ① 電源キー
非通電時に押すと電源が入ります。通電時に押すと電卓モードになります。通電時に約1秒間の長押しをすると、電源が切れます。電卓モードではオールクリアになります。
- ② 数字計算キー
数字入力と電卓として使えます。
- ③ 見出し送りキー
「読みと漢字」または「読みと漢字とその訳語」を順に(または逆に)表示させます。電卓モードではコントラスト調整するときに使います。
- ④ カーソルキー
(上下)画面に表示しきれない内容を、順に(または逆に)表示させます。
(左右)画面表示を左右にシフトさせます。入力した文字の削除、スペース空けに使います。
※見出し送りキー、カーソルキーは、約1秒間の長押しをすると自動スクロールになります。
 は削除キーにもなります。

- ⑤ 漢字辞書キー
漢字辞書モードとなります。まず 「部首検索モード」となり、次に押すと 「画数検索モード」となり、さらに押すと 「音・訓読み検索モード」となります。それぞれから検索できます。
- ⑥ 国語辞書キー
国語辞書モードとなります。読み方を入力し、検索できます。
- ⑦ 英和辞書キー
英和辞書モードとなります。英語のスペルを入力し、検索できます。
- ⑧ 和英辞書キー
和英辞書モードとなります。日本語を入力し、検索できます。
- ⑨ 決定/訳/=キー
各種機能を実行する場合や答えを表示する場合に使います。
- ⑩ 濁音/半濁音キー
かな入力するとき、濁音/半濁音の入力に使います。
- ⑪ 小文字キー
かな入力するとき、小文字の入力に使います。かなを入力した後に小文字キーを押すと、小文字で表示されます。
- ⑫ 長音キー及びハイフンキー
日本語を伸ばす長音やハイフンの入力に使います。
- ⑬ 削除キー
入力した文字を削除します。
- ⑭ シフトキー
ローマ字入力とかな入力を切り替えるときに使います。
- ⑮ ローマ字/かなキー
シフトキーを押してから、文字入力方法を選ぶときに使います。
- ⑯ 文字入力キー
ローマ字入力、かな入力ができます。

文字入力について

「読み」の入力方法は、「ローマ字入力」、「かな入力」のどちらもえらべます。

●入力方法の変更

Ⓜを押してからⓂキーを押します。

画面に「かな」が点灯し、入力できるようになります。

※もう一度、Ⓜを押してからⓂキーを押すとローマ字入力にもどります。



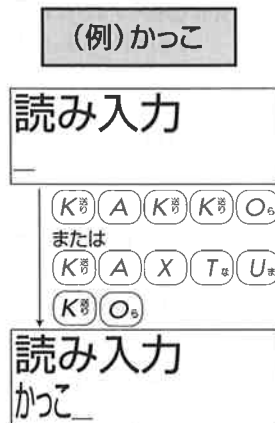
●ローマ字入力

ローマ字入力を入力すると、自動的にひらがなに変換され表示されます。

※ローマ字の入力は、「ローマ字/かな対応表(35ページ)」を参考にしてください。

※促音(小文字の「っ」は、ⓧを使うか、子音文字を2回続けて押すと入力できます。

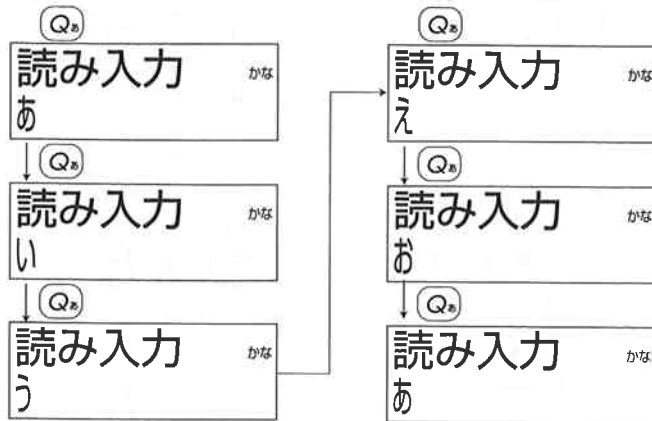
※長音の場合は(ー)を使います。



●かな入力

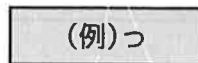
かな印刷されたキーを押すごとに、入力できる文字が変わります。

Ⓚキーを押すごとに、「あ」→「い」→「う」→「え」→「お」→「あ」…



Ⓚキーを押すごとに、「わ」→「を」→「ん」→「わ」…

小文字を入力するには、選びたいかなまで文字キーを押し、Ⓜキーを押します。



Ⓜキーを3回押してから、Ⓜキーを押します。



同じ行の文字を続けて入力するには、

▶ キーで入力する位置まで移動してから文字を入力します。

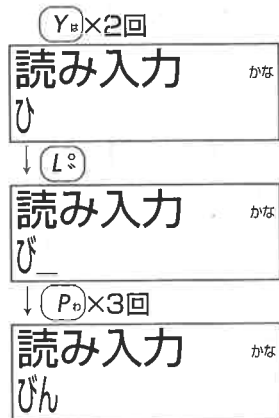
(例) あい



濁音/半濁音を入力するには、濁音/半濁音を付ける文字を入力してから L キーを押します。

(例) びん

Y キーを2回押してから L を押し、P キーを3回押します。

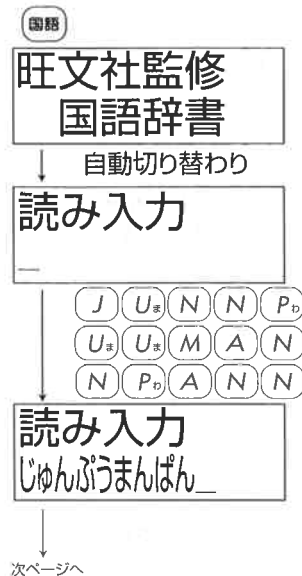


単語、熟語の「読み」を入力すると、漢字かなまじりで大きく表示。また意味も表記します。

※ここではローマ字による入力で説明してあります。かな入力方法は10・11ページを参考にしてください。

(例) じゅんぷうまんぱん

1. (初期画面)
国語 を押して、国語辞書モードにします。
2. (入力画面)
自動的に読み入力画面に切り替わります。
3. 文字入力キーを使って「読み」を入力します。



4. (読み/漢字画面)

(決定/訳/二)を押すと検索します。

入力した読みと共に、漢字かな文字の見出し語が表示されます。

見出し送りキー(△)を押せば50音順に収録されたデータに基づき、表示された見出し語の前の見出し語が表示されます。

見出し送りキー(▽)で表示された見出し語の次の見出し語が表示されます。

5. (決定/訳/二)、またはカーソルキー(▽)

で意味を表示します。

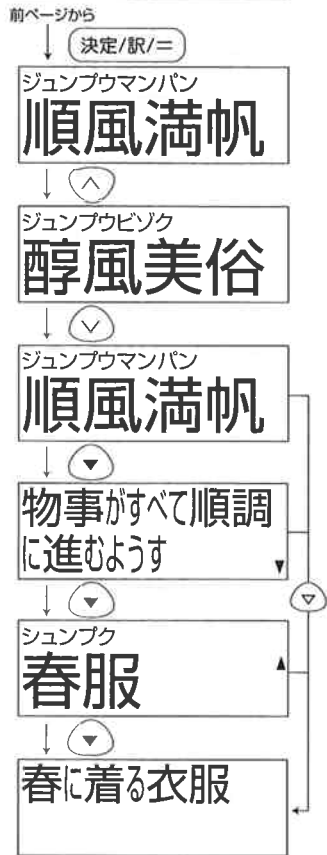
(▽)を押すと画面に出ていない下部を表示します。

6. さらに(▽)を押すと、50音順に収録

されたデータに基づき、表示された見出し語、その意味、次の見出し語、その意味の順で表示されます。

7. 見出し送りキー(▽)(△)、カーソル

キー(▲)(▼)を約1秒以上押しつづけると自動スクロール(早送り)になります。



※ 画面に見出し語を表示しきれない場合(5字以上の場合)

1つの見出し語が画面に入りきれない場合は「▶」マークが表示されます。その場合、カーソルキー(▶)で画面を右にシフトさせます。戻す場合は(◀)を押します。

※ 続けて他の単語を調べる

「読み/漢字画面」から、続けて他の単語を調べる場合、そのまま文字入力キーで入力してください。自動的に読み入力画面に戻ります。

※ 入力した文字の修正のしかた

誤って入力した文字は(◀)で後ろから1文字づつ削除して正しい文字を入力します。入力している文字をすべて消したい場合は(⊞)を押します。

※ 収録辞書データに該当する読みがない場合

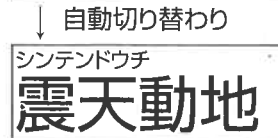
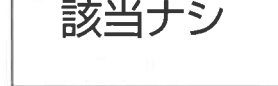
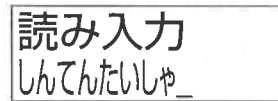
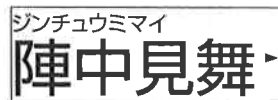
データに収録されていない読みが入力された場合、「該当ナシ」表示後、自動的に収録されている中で最も近い見出し語を表示します。

※ データの収録順について

データは「あ」からはじまり50音順に「わ」まで収録されています。なお、「わ」の次は「あ」に戻ります。

※ 同音異義語の場合

同音異義語の場合、収録中の先頭の単語、熟語が表示されます。お探しの単語、熟語が異なるときには、見出し語キー(▽)あるいは、カーソルキー(▶)で続けて検索してください。



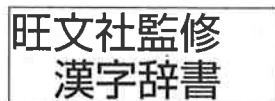
漢字辞書/部首から

漢字を「部首」から検索すると、該当する漢字を大きく表示。
また「音読み」「訓読み」「人名読み」も表示します。

(例) 6画

1. (初期画面)

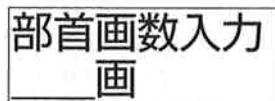
「漢字」を押して、漢字辞書部首検索モードにします。



↓ 自動切り替わり

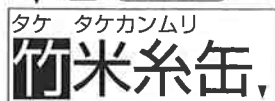
2. (入力画面)

自動的に部首画数入力画面に切り替わります。



↓ 6 決定/訳/=

3. 数字キーを使って、部首画数を入力します。(例: 16の場合は「1」「6」の順で押します。) 修正には「←」「→」(削除)をご使用ください。



↓ 次ページへ

4. 「決定/訳/=」を押すと、該当する部首のリストが表示されます。

(フリガナは部首名称)

※ 対象部首が5個以上の場合は「▼」が表示されます。

画面に該当する部首がない場合は「←」「→」の順送り、「↑」「↓」の4個毎のページ送りにて隠れている文字を見ることができます。

5. 現状指定部首は、反転(ヌキ文字)表示しますので「←」「→」で選択してください。

6. 選択の後、「決定/訳/=」を押すと、該当する漢字リストが表示されます。

※対象漢字が5個以上の場合は「▼」が表示されます。

画面に該当する漢字がない場合は「←」「→」の順送り、「↑」「↓」の4個毎のページ送りにて隠れている文字を見ることができます。

7. 現状指定漢字は、反転(白ヌキ文字)表示をしていますので「←」「→」あるいは「↑」「↓」で選択してください。

8. 選択の後、「決定/訳/=」を押すと、音・訓・人名、それぞれの読みが表示されます。「▼」が表示された場合は、画面に入りきらない表示がありますので「↑」「↓」にて上下にシフトさせてください。

前ページから

決定/訳/=



決定/訳/= 「数字キー」



次ページへ



9. 音・訓・人名読み画面の時に見出し送りキー (V) を押せば指定された漢字の次の漢字が表示されます。

※ 続けて他の部首を調べる

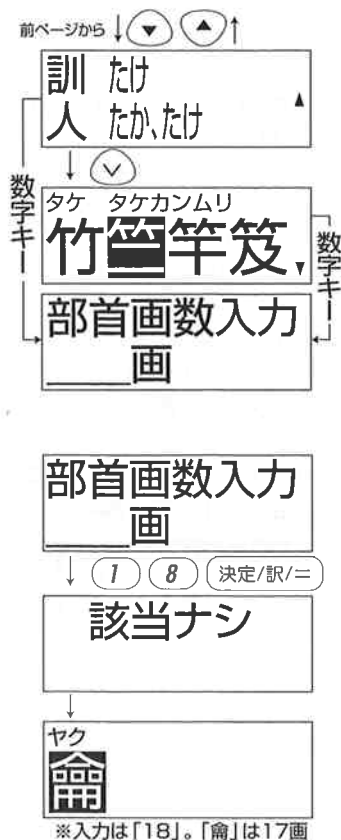
「部首表示画面」及び「音・訓・人名読み画面」の時に、数字キーを押すと、「部首画数入力画面」に戻ります。(入力した数値データは有効です。)

※ 収録辞書データに該当する画数の部首がない場合

データに収録されていない画数が入力された場合、「該当ナシ」表示後、自動的に収録されている中で最も近い画数の部首を表示します。

※ 他の漢字辞書にする場合

部首検索モード時に、(漢字) を1回押すと、画数検索モードとなります。さらにもう1回押すと、音・訓読み検索モードとなります。



※ 部首について

●一般に「メ(め)」「マ(ま)」「ㇿ(しょうへん)」は目印として引く文字のために設けられていますが、部首として該当する文字がありませんので当品では省いております。また、「臣(しん)」の画数は元々6画ですが、常漢字では7画に数えますので6・7画それぞれに部首を設けています。なお、当製品データに存在しない非JIS漢字にのみ当てはまる部首は一部省略しておりますのでご了承ください。

●共通な構成要素として用いる部首【例:「心(こころ)」・「宀(したごころ)」・「冫(りっしんべん)」】に所属する漢字はそれぞれどの部首からでも検索することが出来ます。

●本製品は、ひとつの漢字に対して、ひとつの部首で対応しています。部首検索で指定された部首が正しくない場合、お探しの漢字が表示されません。正しい部首を確認された上で検索してください。

漢字を「総画数」から検索すると、該当する漢字を大きく表示。
また「音読み」「訓読み」「人名読み」も表示します。

(例) 8画

1. 総画数(入力画面)

「漢字」を押して、漢字辞書部首検索モードにした後、さらにもう1回「漢字」を押して、総画数入力画面にします。

総画数入力
画

8 決定/戻り/＝

2. 数字キーを使って総画数を入力します。(例:16の場合は「1」「6」の順で押します。)

8カク
阿宛姐或、

決定/戻り/＝

3. 「決定/戻り/＝」を押すと、漢字リストが総画数と共に表示されます。

※対象漢字が5個以上の場合は「▼」が表示されます。

画面に該当する漢字がない場合は「◀」「▶」の順送り、「▲」「▼」の4個毎のページ送りにて隠れている文字を見ることができます。

音 ア、オ
訓 くま、おもねーる、▼

訓 くま、おもねーる、
へつらう

へつらう
人 くま

次ページへ
19

4. 選択の後、「決定/戻り/＝」を押すと、音・訓・人名のそれぞれの読みが表示されます。「▼」が表示された場合は、面に入りきれない表示がありますので「▲」「▼」にて上下にシフトさせてください。

前ページから

8カク
阿宛姐或、

5. 音・訓・人名読み画面の時に見出し送りキー「▼」を押せば指定された漢字の次の漢字が表示されます。

※ 続けて他の漢字を調べる。

途中で数字計算キーを押すと「総画数入力画面」に戻ります。

(入力した数値データは有効です)

※ 収録辞書データに該当する画数がない場合

データに収録されていない画数が入力された場合、「該当ナシ」表示後、自動的に収録されている中で最も近い画数の漢字を表示します。

総画数入力
画

3 1 決定/戻り/＝

該当ナシ

30カク
馬 鬚 馬 鬚

※入力例「31」。「鬚」は30画

※ 他の漢字辞書にする場合

画数検索モード時に、「漢字」を1回押すと、音・訓読み検索モードになります。さらにもう1回押すと、部首検索モードになります。

漢字を「音・訓読み」及び「人名読み」から検索すると、該当する漢字を大きく表示。また「音読み」「訓読み」「人名読み」も表示します。

(例)まい

1. (入力画面)

〔漢字〕を押して、漢字辞書部首検索モードにした後、さらに2回〔漢字〕を押して、音・訓読み入力画面にします。

2. 文字入力キーを使って漢字の「音読み」または「訓読み」を入力します。

3. 〔決定/訳/=〕を押すと、該当する漢字リストが「読み」と共に表示されます。
※対象漢字が5個以上の場合は「▼」が表示されます。

画面に該当する漢字がない場合は、◀ ▶ の順送り、▲ ▼ の4個毎のページ送りにて隠れている文字を見ることができます。

4. 現状指定漢字は反転(白ヌキ文字)表示をしていますので、◀ ▶ あるいは▲ ▼ で選択してください。

音・訓読み入力

M A I
決定/訳/=

マイ
毎米売胃,

決定/訳/=

次ページへ

5. 選択の後、〔決定/訳/=〕を押すと、音・訓・人名のそれぞれの読みが表示されます。「▼」が表示された場合は、画面に入りきれない表示がありますので、◀ ▶ にて上下にシフトさせてください。

6. 音・訓・人名読み画面の時に見出し送りキー(▼)を押せば指定された漢字の次の漢字が表示されます。

※ 続けて他の漢字を調べる。

途中で文字入力キーを押すと「音・訓読み入力画面」に戻ります。

※ 収録辞書データに該当する画数がない場合

データに収録されていない画数が入力された場合、「該当ナシ」表示後、自動的に収録されている中で最も近い画数の漢字を表示します。

※ データの収録順について

データは「あ」からはじまり50音順に「わ」まで収録されています。なお、「わ」の次は「あ」に戻ります。

※ 他の漢字辞書にする場合

音・訓読み検索モード時に、〔漢字〕を1回押すと、部首検索モードになります。さらにもう1回押すと、画数検索モードになります。

音 マイ、バイ
訓 ごと-に、つね-に ▼

訓 ごと-に、つね-に
人 かず、つね ▲

マイ
毎米売胃,

音・訓読み入力

A I U 決定/訳/=

該当ナシ

アイダ
間

※入力例「あいう」。

単英語、或いは英熟語を入力すると、その意味を表示します。

(例) make

1. (初期画面)

(英和)を押して、英和辞書モードに入ります。

旺文社監修
英和辞書

自動切り替わり

2. (入力画面)

自動的にアルファベット入力画面に切り替わります。

英語入力

(M) (A) (K) (E)

3. 文字入力キーを使ってアルファベット

トを入力します。

英語入力
make

決定/訳/=

次ページへ

4. (決定/訳/=)を押すと、見出し語と共に

品詞(の略語)と訳語が表示されます。

5. 見出し語やすべての訳語が画面に

入りきらない場合、「▼」マークが表示されます。その場合(▼)を押して、隠れている内容を見ることができます。

6. 見出し語は、アルファベット順に収録

されています。「見出し語画面」ときに(▼)または(▲)で前後にある見出し語と訳語を検索することができます。

7. 見出し語の最後の訳語表示のとき

(▼)を押せば、次の見出し語を見ることができます。

前ページから

majority rule
多数決原理

make [vt]
(1) 作る

(1) 作る
(2) 組み立てる

(2) 組み立てる
(3) 建設する

make-believe [n]
(1) 見せかけ

※ アルファベットの入力のしかた

- アルファベットの入力は、32文字まで可能です。
- 文字は全て小文字で入力されます。
- ハイフンの入力は **(-)** を使います。スペースを入れる場合は **()** を使います。ハイフンとスペースは1文字目に入力することはできません。
- 誤って入力した文字は **(←)** で1文字づつ削除して正しい文字を入力してください。
- 当辞書ではデータ及びキー配列の都合上、記号を含む単語を直接入力できない場合があります。括弧 () 等の記号が付加された見出し語の順番は、右記のようにその記号までの文字をアルファベット順にあてはめて収録しております。

この様な単語を調べる際には、記号の前までをキー入力した後、見出し送 **(V)** りキー **(V)** あるいはカーソルキーで検索してください。



※ 続けて他の単語を調べる

「見出し語/訳語画面」から、続けて他の単語をひく場合、そのままアルファベットを入力してください。

新しい「入力画面」より検索を続けることができます。

(入力した文字データは有効です。)

※ 品詞の種類と略語

[n]名詞 [aux]助動詞 [int]問投詞 [pron]代名詞 [vi]自動詞 [art]冠詞
[a]形容詞 [vt]他動詞 [ad]副詞 [v]動詞 [prep]前置詞 [conj]接続詞

※ 収録辞書データに該当する単語がない場合

データに収録されていない単語が入力された場合、「該当ナシ」表示後、自動的に収録されている中で最も近い見出し語を表示します。



※入力例「ab」。

※ データの収録順について

データは「A」からはじまり50音順に「Z」まで収録されています。なお、「Z」の次は「A」に戻ります。

※ 同スペル異義語の場合

同スペル異義語の場合、収録語の先頭の単語、熟語が表示されます。お探しの単語が異なるときには、見出し送りキー **(V)** あるいはカーソルキー **(V)** で続けて検索してください。

日本語を入力すると、対応する英語、英熟語を表示します。

(例)とる

1. (初期画面)

〔和英〕を押して、和英辞書モードにします。

旺文社監修
和英辞書

自動切り替わり

2. (入力画面)

自動的に日本語入力画面に切り替わります。

日本語入力

T_英 O_英 R_英 U_英

3. 文字入力キーを使って読みを入力します。

日本語入力
とる

決定/訳/二

次ページへ

4. 〔決定/訳/二〕を押すと、漢字まじりの見出し語を表示。また、下段には英文の訳語が表示されます。

5. 見出し語やすべての訳語が画面に入りきらない場合、「▼」マークが表示されます。その場合〔▼〕を押して、隠れている内容を見ることができます。

前ページから

ドリンク剤
a health drink

6. 見出し語は、50音順に収録されています。「見出し語/訳語画面」のときに〔▼〕または〔▲〕で前後にある見出し語を検索することができます。

取る
(1) catch

7. ひとつの見出し語の最後の訳語表示のとき〔▼〕を押せば、次の見出し語を見ることができます。

(1) catch
(2) get

ドル
a dollar

※ 読みの入力のしかたは国語辞書と同じです。(12ページ参照)

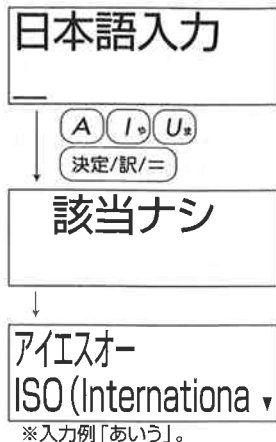
- 読みはかなで、24文字まで入力できます。
- のぼず(一)場合は(一)を使います。「一」は1文字目に入力することはできません。
- 誤って入力した文字は(←)で1文字づつ削除して正しい文字を入力します。

※ 続けて他の単語を調べる

「見出し語／訳語画面」から、続けて他の単語をひく場合、そのまま読みを入力してください。新しい「入力画面」により、検索を続けることができます。(入力した文字データは有効です。)

※ 収録辞書データに該当する単語がない場合

データに収録されていない単語が入力された場合、「該当ナシ」表示後、自動的に収録されている中で最も近い見出し語を表示します。



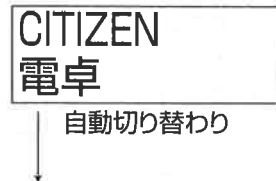
※ データの収録順について

データは「あ」からはじまる50音順に「わ」まで収録されています。なお、「わ」の次は「あ」に戻ります。

※ 同音異義語の場合

同音異義語の場合、収録語の先頭の単語、熟語が表示されます。お探しの単語が異なるときには、見出し送りキー(↵)あるいはカーソルキー(⇐)で続けて検索してください。

1. 電源ONの時は、(⏻)を1回、電源OFFの時は(⏻)を2回押せば、電卓モードとなります。(※お客様のご使用状況により異なりますので5ページのレジューム機能を参照してください。)



2. (入力画面)

入力画面になった後、数字計算キーを使って、入力してください。

使用方法は通常の電卓と同じです。



各キーの説明

⏻ 削除キー

入力した後に(←)キーを1回押した時は最後に入力した数値のみ削除します。

例: 123×456=56088
操作 (1) (2) (3) (×) (4) (5) (6) (←) (6) (決定/訳/=) 表示: 56088.
入力ミス 訂正

⏻ オールクリアキー: すべての内容をクリアします。

(÷) (×) (一) (+) (決定/訳/=) 演算命令キー: 数式通りに押してください。

(0) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) 数字キー: 数字入力に使用します。

(.) 小数点キー: 入力する数値の小数点の位置で押します。小数桁だけの入力の場合には、小数点の前に(0)を押す必要はありません。

例: 0.123
操作 (.) (1) (2) (3) 表示: 0.123

(%) パーセントキー: パーセント計算に用います。

計算のしかた

- ④ を押し電卓モードにしてください。
- キー操作は計算通りに押ししてください。
- ③ (÷) (×) (−) (+) を押し間違えた時は、正しいキーを押し直してください。

例: $12 \times 34 = 408$

操作 (1) (2) (×) (3) (4) (決定/%) 表示: 408.
誤操作 正しいキーの押し直し

■ 計算例

● 加減算

計算例
 $3+6-0.5=8.5$
 (3) (+) (6) (-) (.) (5) (決定/%) 表示: 8.5
 $8-9-3+2=-2$
 (8) (-) (9) (-) (3) (+) (2) (決定/%) 表示: -2

● 混合計算

計算例
 $6 \times 8 \div 4 + 13 - 6 = 19$
 (6) (×) (8) (÷) (4) (+) (1) (3) (-)
 (6) (決定/%) 表示: 19

● 定数パーセント計算

計算例
 150 の12%? $150 \times 12\% = 18$
 (1) (5) (0) (×) (1) (2) (%) 表示: 18
 150 の26%? $150 \times 26\% = 39$
 (1) (5) (0) (×) (2) (6) (%) 表示: 39
 114 は150の??% $114 \div 150 = 76\%$
 (1) (1) (4) (÷) (1) (5) (0) (%) 表示: 76
 96 は150の??% $96 \div 150 = 64\%$
 (9) (6) (÷) (1) (5) (0) (%) 表示: 64

● 乗除算

計算例
 $1.4 \times 7 = 9.8$
 (1) (.) (4) (×) (7) (決定/%) 表示: 9.8
 $258 \div 32 = 8.0625$
 (2) (5) (8) (÷) (3) (2) (決定/%) 表示: 8.0625

● 混合計算

計算例
 250 の35%は $\frac{250 \times 35}{100} = 87.5$
 (2) (5) (0) (×) (3) (5) (%) 表示: 87.5
 12 は48の??% $\frac{12}{48} \times 100 = 25$
 (1) (2) (÷) (4) (8) (%) 表示: 25

● 割増し・割引き計算

計算例
 250 の30%割増しは?
 $250 + (250 \times 30\%) = 325$
 (2) (5) (0) (+) (3) (0) (%) 表示: 325
 250 の30%割引は?
 $250 - (250 \times 30\%) = 175$
 (2) (5) (0) (-) (3) (0) (%) 表示: 175

電池の交換と注意

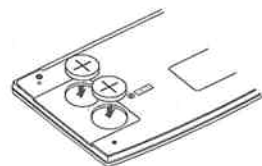
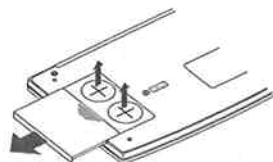
電池の交換について

- 電池交換の表示が出たら交換してください。下記の要領に従って新しい電池と交換してください。
- 使用電池は、リチウム電池CR2032×2個です。

電池交換
して下さい

電池交換の順序

- 電源を切ります。
- フタを左にスライドさせて取りはずしてください。
- 2個の新しい電池を+側を上に入れて入れます。
- 電池トレイを確実にカチッと音がするまで入れます。
- 必ずリセットスイッチを細い棒の先などで初期モードに直してからお使い下さい。(「はじめに」のリセット操作参照)



⚠ 注意 電池について

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液もれや破損などの恐れがあり、本機の故障やけがの原因となります。

(⊘は禁止事項を示す記号です。)

◎ 電池は、幼児の手の届かないところに保管してください。万一、飲み込んだ場合には、ただちに医師にご相談ください。



◎ 電池はショート、分解、加熱、加圧、火の中に入れることはしないでください。液もれ、発熱、破裂などの原因となります。

◎ 万一、もれた液体が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入った時はきれいな水で洗い流した後、ただちに医師の治療を受けてください。

◎ 指定した電池をお使いください。本機には充電式の電池は使用出来ません。

◎ 電池のプラス(+)とマイナス(-)は正しく入れてください。

◎ 電池を取り替えるときは、2個(同じブランド、同じ種類)を一度に、新しい電池に取り替えてください。

◎ 電源を入れたまま、電池の交換をしないでください。

◎ 本機を長い間使わないときは、電池を取り出しておいてください。

◎ 電池残量が少ないまままでご使用になりますと誤動作、誤表示を起こすことがあります。新しい電池に交換してからご使用ください。

◎ 本機に内蔵の電池は、工場出荷時よりつけられていますモニター用電池ですので、電池寿命が製品仕様の表示より短い場合があります。

◎ ご使用済みの電池は、環境保護のため正しく処分してください。